

## 枚方市地域福祉計画（第5期）素案に関する 市民意見聴取の実施結果

枚方市地域福祉計画（第5期）素案に関する市民意見聴取につきまして、市民の皆さまからご意見をいただき、ありがとうございました。

市民意見聴取の実施結果について、以下のとおり公表します。

市民意見聴取	実施期間	令和6年12月3日（火）～令和6年12月22日（日）
	意見提出者数	3人
	公表意見数	5件

	ご意見の要旨	審議会の考え方
1	11ページ(5)権利擁護の取組について提示されている。適切に運用されていれば問題ないが、不適切な成年後見制度もある。成年後見制度を推進するだけでなく、不適切な成年後見制度がないか、よく確認する必要があるが、言及がなく不安である。	計画素案18ページの具体的な取組「成年後見制度の認知度・理解度向上と適切な制度利用促進」及び「成年後見制度の担い手確保と育成・支援」にて示しておりますとおり、成年後見制度では、本人の意思決定支援に基づく後見事務が行われることが重要であり、後見人からの相談対応や連携、研修会を通じ、本人を尊重した支援となるようにしていくべきだと考えます。また、不正事案の発生時については枚方市地域連携ネットワーク協議会において大阪弁護士会・大阪司法書士会・大阪社会福祉士会等の専門職団体とともに対応を検討し、再発防止・不正防止に向けた取組を、連携して行っていくべきだと考えます。

<参考> その他市政全般に関するご意見や、個別事業の具体的手法等に関するご意見

- ・ 自宅前の街灯が暗い。T字交差点であるが、付近の街灯に比べてアンバランスを感じる。
- ・ 自治会主催の「歌声活動」への伴奏指導者のボランティアを募集し、派遣してほしい
- ・ OHPやスクリーン等、音楽指導者が居なくても活動できるような音声機械などの貸し出しを望む。
- ・ CSWの人材には楽器演奏などの特技所持者も配置してほしい。